

国語科学習指導案(本時案) 1 学年

単元名『のびるおとのことばをみつけよう』

1 本時の位置 (全 1 時間扱い中の第 1 時)

2 本時の主眼

ひらがなを書けるようになって正しく言葉を書きたいと思っている子どもたちが、長音が含まれている言葉を探す場面で、写真を見て長音が含まれている言葉を口にしたり、書いたりすることを通して、長音が含まれている言葉と含まれていない言葉を分類し、話し言葉と書き言葉の違いに気づくことができる。

3 指導上の留意点

- ・長音が含まれる言葉を探すことができるようスクリーンに写真を映すために機材を準備する
- ・個人作業ができるように人数分のワークシートを作成・配布

4 本時の展開

階層	学習活動	予想される児童の反応	欄	指導・援助と評価
導 入	1 画像から家族の関係を読み取る	・お父さん ・おかあさん ・妹 ・音がのびてる	5	○ 子どもたちが言葉の中にのびる音が含まれていることに気づくことができるように、のびたの家族・ドラミちゃんの写真を見せキャラクター同士の関係を聞く。 「〇〇はのびたにとって、ドラミちゃんはドラえもんにとってどんな存在かな？」 字で書くと“いもうと”だけど、よむとのびてるね
	2 長音が含まれている言葉かどうかのためにはどうすればいいか考える。	・調べる ・おとうともあるよ* ・わかんない ・言ってみればいいんじゃない？ ・書いてみればいいと思う	5	○ 子どもたちがその言葉は長音が含まれているか判断するために、どのような方法があるか、どうすればいいかを問いかける。 「音がのびるかどうかわかるためにはどうすればいいかな」 * 子どもたちが言葉を口に出すことで分類ができそうだと気づくために、長音が含まれる言葉を口にしたりした児童に注目し口にしたということにふれる。
	のびるおとがはいっていることばをさがそう			
展 開	3 写真の中から長音の言葉を探す (一人で)。	・これはのびすのかなあ ・これは違う ・これはどっちだろう ・まだあるかなあ	15	「じゃあ今日はこのようなのびる音が入る言葉を見つけていこう」 ○ 子どもたちが写真から見つけた長音が含まれている言葉を書き出せるようにワークシート配布する。 「この写真の中のにのびす音が入ってる絵がたくさんあるから、見つけて書き出してみよう」 ○ 子どもたちが、長音が含まれている言葉を写真から自分で探してどれを選べばいいかを考え、それをひらがなで書くことができるように時間を設ける。 ○ うまく見つけられていない・やることがわかっていない子どもたちが活動できるように、机間指導をし、見つけられていない児童に支援をする
	隣の人と一緒に探す	・これもあるよ ・ここにもこんなのがあったのかあ ・見つけられなかった～ ・私もこれ見つけたよ ・これもか！		○ 自分では気がつかなかったものに気づくことができるように、ペアでどんな言葉を見つけたか教え合う時間を設ける。

平成 30 年 6 月 28 日(木) 第 5 校時

授業会場 1 年東組教室

1 年東組 男子 20 名 女子 18 名 計 38 名

指導教官

授業者

	4 見つけた長音の言葉を発表する。	・マンボウがあった ・太陽があった ・扇風機！ ・ぶどう！等	15 「隣の人とどんなものを見つけたか見せ合ってみよう」 ○どのようなものを見つけたか、自分が見つけられなかったものに気づき全体で共有することができるように発表の場を設ける。 評価：長音が含まれている言葉と含まれていない言葉を分類し、話し言葉と書き言葉の違いに気づいている。（ワークシートの様子から） 5 ○子どもたちがこの活動を通してどんなことを感じたか振り返ることができるように感想を発表する時間を設ける。 「この活動をしてみて思ったことや感じたことがある人はいますか」
未	5 本時の追究を振り返る。	・たくさん見つけることができて楽しかった ・もっとたくさん見つけたかった ・全部見つけられた ・自分で言う言葉と書く言葉は違うってことに気づいた	